【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】平成24年8月9日(2012.8.9)

【公開番号】特開2011-196651(P2011-196651A)
【公開日】平成23年10月6日(2011.10.6)
【年通号数】公開・登録公報2011-040
【出願番号】特願2010-66297(P2010-66297)
【国際特許分類】
Ｆ２４Ｆ　1/16　(2011.01)
Ｆ２４Ｈ　9/06　(2006.01)
Ｆ２４Ｈ　9/02　(2006.01)
Ｆ２４Ｈ　9/20　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２４Ｆ　1/00　５２２
Ｆ２４Ｈ　9/06　３０１Ｂ
Ｆ２４Ｈ　9/02　３０１Ａ
Ｆ２４Ｈ　9/20　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成24年6月22日(2012.6.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
圧縮機と、ガスクーラと、絞りと、蒸発器と、これらを順次接合して冷媒を循環させる冷媒配管と、これらが設置されるベースとを有するヒートポンプ式給湯室外機であって、
前記ベースが、ベース面と、該ベース面の一方の側縁に形成されたベース側縁立ち上げ部を具備し、
前記蒸発器が、前記ベース側縁立ち上げ部に略平行に配置された蒸発器側縁部を具備し、
該蒸発器側縁部の前縁側の端部に固定具が取り付けられ、
該固定具が、前記ベース側縁立ち上げ部に固定されていることを特徴とするヒートポンプ式給湯室外機。
【請求項２】
前記蒸発器側縁部を形成する板状フィンが、前記ベース側縁立ち上げ部に垂直に配置され、
前記蒸発器側縁部を形成する伝熱管が、前記ベース側縁立ち上げ部に平行に配置され、
前記固定具が、前記ベース側縁立ち上げ部に垂直に配置される正面部分と、前記ベース側縁立ち上げ部に平行に配置される側面部分と、を具備し、
前記ベース側縁立ち上げ部に固定用ねじが挿入されるベースねじ孔が形成され、
前記側面部分に固定用ねじが挿入される固定具ねじ孔が形成され、
前記正面部分に前記伝熱管の一部であるヘアピンが挿入される挿入孔が形成され、
前記挿入孔に前記ヘアピンが挿入され、前記正面部分が前記板状フィンに平行になった状態で、前記固定具が前記蒸発器側縁部に取り付けられ、
前記側面部分が前記ベース側縁立ち上げ部に当接し、かつ、前記ベースねじ孔と前記固定具ねじ孔とに挿入された固定用ねじによって、前記固定具と前記ベースとが固定される

ことを特徴とする請求項１記載のヒートポンプ式給湯室外機。
【請求項３】
前記ベースが、前記ベース面の後縁に形成されたベース後縁立ち上げ部を具備し、
前記蒸発器が、前記ベース後縁立ち上げ部に略平行に配置され、前記蒸発器側縁部に接合された蒸発器後縁部を具備し、
該蒸発器後縁部の前記蒸発器側縁部から離れた方の端部に固定用金具が取り付けられて、
該固定用金具が前記ベース面に固定されていることを特徴とする請求項１または２記載のヒートポンプ式給湯室外機。